

A.L.L.presents あーとのとびらをひらく展覧会シリーズ 01
「小松宏誠展 光と影のモビール けしきと歌」
を開催します。

鳥取県立美術館（鳥取県倉吉市、館長 尾崎信一郎）は、2025年9月20日（土）～11月9日（日）まで、A.L.L.presents あーとのとびらをひらく展覧会シリーズ 01 小松宏誠展 光と影のモビール けしきと歌 Kosei Komatsu Exhibition: Light and Shadow Mobiles Installation – Scenes and Songs を開催します。



©Kosei Komatsu

「A.L.L.presents あーとのとびらをひらく展覧会」は、子どもたちをはじめとするすべての方々に、多様なアートと出会い、アートを身近に感じていただくことを目指して「アート・ラーニング・ラボ（＝A.L.L.）」が企画する展覧会です。開館初年度、シリーズ1回目となる今回は、動きと光と影が織りなすインスタレーションを制作するアーティスト・小松宏誠（こまつ・こうせい 1981～）氏をお招きして鳥取県では初めてとなる展覧会を開催します。関連イベントとして、障がいのある方のための特別鑑賞会やアーティストトークも行います。



シークリエットガーデン



雨のうた



海のモビール

[問合せ]鳥取県立美術館パートナーズ 広報担当（山本・三浦・興治）

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-24-5442 WEB | <https://tottori-moa.jp>

◎アーティストからのメッセージ



この展示では、風や光の動きで、おもしろくゆれる作品がたくさん見られます。外の景色にも、動いているものがいっぱいあって、わたしはその中で、いろんな気持ちになりました。

わたしの作品も、海や空の景色をながめているときのように、見る人が、自分の気持ちといっしょに、自由にすごしてもらえたうれしいです。

過去にかかれた風景の絵や写真も、いっしょにあります。

今の時間と、昔の時間がまざって、ひとりひとりちがう「自分だけの景色」が見えてくるかもしれません。おうちの人や、友だち、これから会うだれかと、「きれいだね」って言いあえる、そんなきっかけになる場所になったらうれしいです。 小松宏誠（こまつ・こうせい）

◎関連企画

9/22（月・休館日） 障がいのある方のための特別鑑賞会

10/18(土) アーティストトーク

◎展覧会情報

会期 2025年9月20日（土）～11月9日（日）

会場 鳥取県立美術館 コレクションギャラリー1・2

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 毎週月曜日及び10/14（火）、11/4（火） ※10/13（月・祝）、11/3（月・祝）は開館

観覧料 一般 400（320）円、学生・70歳以上 200円、高校生以下無料

※障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料（身体障者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・障害福祉サービス受給者証・被爆者健康手帳等をご提示ください）

公式サイト <https://tottori-moa.jp/exhibition/view/exhibition-09-2/> ※イベント詳細についてもこちらから

展覧会チラシ https://tottori-moa.jp/wp-content/uploads/2025/09/komatsu_250920.pdf

◎1Fミュージアムショップでは、会期中、小松宏誠氏のモビールなど、関連グッズを販売します。

光と影のモビール



A.L.L. presents
あーとのとびらをひらく展覧会シリーズ
O1

小松宏誠展



3

Kosei Komatsu Exhibition



1

Scenes and Songs

Light and Shadow Mobiles Installation



けしき
と
歌

4



5

2025年 9月20日(土) — 11月9日(日) 鳥取県立美術館 2階 コレクションギャラリー1・2

休館日=月曜日 および 10月14日(火)・11月4日(火) ※10月13日(月・祝)・11月3日(月・祝)は開館 開館時間=9:00~17:00 (最終入館は16:30まで)



6



鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

Kosei Komatsu Exhibition

「A.L.L.presents あーとのとびらをひらく展覧会」は、子どもたちをはじめとするすべての方々に、多様なアートと出会い、アートを身边に感じていただくことを目指して、当館のアート・ラーニング・ラボ (=A.L.L.) が企画する展覧会です。開館初年度、シリーズ1回目となる今回は、動きと光と影が織りなすインスタレーションを制作するアーティスト・小松宏誠（こまつ・こうせい/1981～）氏をお招きして、鳥取県では初めてとなる展覧会を開催します。

小松氏は、会場を訪れた人が自由に感じ、記憶し、それぞれの物語を紡ぐことを願い「風景のようにそこに在る」ものとして作品を制作しています。本展では、それらの作品とともに、小松氏がセレクトした当館のコレクションが展示されます。それは「今この瞬間と、過去から受け継がれてきた風景が一つの空間に混在すること」であり、「見る人の想像力によって重なり合う、時を超えた風景でもある」と作家は語ります。

今秋、展示室に生まれる新たな風景に身を置いたとき、あなたは何を感じ、どんな歌に包まれるでしょうか。



うちよ、月、雨、海など――
たしの作品とにたテーマを、いろんな人が
それぞれの時代にのこしてきました。
見る人の気もちとまざつて、
自分がけしきが見えてきたらうれしいです。

た「けしき」です。
、工芸品も

小松宏誠

Scenes and Songs

Light and Shadow Mobiles Installation

卷之二



「関連イベント」

- 会場＝鳥取県立美術館 2階 コレクションギャラリー1・2

1 障がいのある方のための特別鑑賞会
日時＝9月22日(月・休館日)

対象 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・障害福祉サービス受給者等をお持ちの方。その他の介護者・同伴者等については有料となります。※要申込／無料(介護者1名を含む)
※イベントの詳細及び申し込み方法等については、8月頃に当館ホームページでお知らせいたします。

2 アーティスト・トーク ※申込不要 / 要観覧料
日時＝10月18日(土)
①10:00～11:00 ②14:00～15:00

「コレクション展観覧料」

一般=400円（団体320円）
学生・70歳以上=200円
高校生以下=無料

※10月11日～開催の企画展「The花画」のチケットで当日コレクション展示会に
わせてご覧いただけます。※障がいの方・難病患者の方・要介護者等及び
の介護者は無料（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・障害者
サービス受給者等をご提示ください）。

「交通アクセス」	鉄道・バスの場合 倉吉駅まで 車の場合	●JR ●鳥取 ●米子 ●大津 ●岡山 ●岡崎
----------	---------------------------	--



〒682-0816 鳴門市吉野町経ヶ町2-3-12 TEL 0858-24-5142 (代書)

X @tottori_moa
◎ @tottori_moa_2025
● @tottori_moa



鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART